

あまみならでは学舎 2回目のご案内

講師：泉 祐次郎さん いずみ農園代表

内容：「世界自然遺産登録後の奄美の農業を考えてみた
～ 何かいい変化を期待して ～」

日時：平成30年6月9日（土） 午後2時～3時30分

場所：奄美図書館4階 第1・2研修室

概要

- 自己紹介 ～ Uターン農家になったわけ
- 島での農業の現状と私レベルで考えた課題
- 世界遺産がもたらしてくれそうな事 ～ メリット・デメリット
- 期待したい変化・生かしたいチャンス
- 島の未来のために

泉 祐次郎 （いずみ ゆうじろう）さん



宇検村芦検生まれの名瀬育ち。大学卒業後、都内のゼネコンに就職。平成18年にUターンし、同年奄美市農業研修センター研修生となる。平成19年に就農し、21年に笠利町川上で「いずみ農園」をスタートさせる。

平成23年には、龍郷町赤尾木に直営ジェラート店 La Fonteを開業。農産物、主にフルーツを通じて奄美の魅力を全国・全世界に発信。

子どもたちが奄美出身であることに誇りをもち、島を離れてもいつかはUターンしたいと思えるような場所を提供したいと願う。

趣味は釣りや自然散策。

開場：午後1時30分、参加無料

どなたでもご参加いただけます。当日参加も大歓迎です。

受講にあたり配慮や支援が必要な方は、お気軽にご相談ください。

お問い合わせは、県立奄美図書館（52-0244）まで